(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名 : 新潟県

農業委員会名 : 弥彦村 農業委員会

0.00

Ⅰ 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

1 農業の概要

農地台帳面積

単<u>位:h a</u> 田 畑 計 普通畑 樹園地 牧草畑 耕地面積 919.00 111.00 83.40 27.60 1030.00 0.00 経営耕地面積 799.39 29.46 8.17 0.00 837.02 37.63 遊休農地面積 0.09 0.09 0.00 0.00 2.06 1.97

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

113.60

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

956.66

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第 1項

68.34

45.26

		農家数(戸)
総農	家数	298
自給的農家数		137
販売	農家数	161
	主業農家数	43
	準主業農家数	30
	副業的農家数	88

※ 農林業センサスに基づいて記入。

		農業者数(人)
農	業就業者数	315
	女性	145
	40代以下	25

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	108
基本構想水準到達者	4
認定新規就農者	0
農業参入法人	0
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

1070.26

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

		農業委	員
		定数	実数
農業委員数		6	6
	認定農業者		5
	認定農業者に準ずる者	_	0
	女性		1
	40代以下	_	0
	中立委員	_	1

任期満了年月日 R 5年 7月 19日

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	6	5	3

[※]農業委員会調べ

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
(令和2年3月現在	1030.00 h a	720.86 h a	69.99% %
課題	経営転換極力金が今後3年 い手への集積も停滞してし		

^{※1} 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標(1)	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
800.00 h a	720.86 ha	0.00 h a	90.11 %

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農業委員・農地利用最適化推進委員とともに8月に農地パトロールを行い遊休 農地を特定し、その所有者に対し遊休農地の解消と担い手への賃借権の設定 等を促す。
活動実績	8月20日〜21日に農地パトロールを行い、遊休農地を特定し、その所有者に対し担い手への賃借権の設定等を促した。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

令和2年度は、農地情報バンク制度によって担い手への農地の集積・集約化 へ直接つながることはなかったが、今後も継続して農地情報バンク制度の問 知及びマッチング活動を行う。
担い手への賃借権の設定等により、遊休農地の解消及び担い手への農地の集積へつながったため、今年度も継続して活動する。

² これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

	30 年度新規参入者数	元 年度新規参入者数	2 年度新規参入者数
	1 経営体	0 経営体	1 経営体
新規参入の状況	30年度新規参入者 が取得した農地面積	元年度新規参入者 が取得した農地面積	2年度新規参入者 が取得した農地面積
	0.63 h a	h a	0.50 h a
課題	新規参入者の農業経営安定化に向けて、適宜助言等を行う。 題		等を行う。

^{※1} 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1.00 経営体	1.00 経営体	100.00 %
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
0.10 h a	0.50 h a	500.00 %

^{※1} 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農業次世代人材投資事業を活用し、新規参入者を確保する。
ンイエー・ウンド	農業時世大人材投資事業で研修した者を5月に新規就農者として認定し、7月、10月、1月に定着のための支援活動を行った。

[※] 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

	今後も活動を継続する。
目標に対する評価	

^{※2} 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

^{※2} 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

^{※3} 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

活動に対する評価	今後も活動を継続する。

Ⅳ 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)		遊休農地面積	(B)	割合(B/Ax100)		
(令和3年3	3月現在)	1030.00	hа	2.06	hа	0.20%	%	
課	題	令和元年度の農地和	刊用状況	調査より0.61ha減	少したた	こめ、今後も減少に	努める	

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入

団撮! お笠30冬笠1 百笠1 早 □ け笠 9 早 の いずれ か に 該 当 オ 2 豊 州 の 松 面 積 た 記 ↓

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
1.00 h a	2.03 h a	203.00% %

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

$\frac{1}{2}$			コモル						
	措置の内容	調査員	数(実数)	調査実施	 医時期	調査結果項	欠りまとめ時期 しょうしょう		
江	農地の利用状況		11 人	8 月~	9 月	10 月	月~ 11 月		
活動	調査	調査方法	農業委員及び	農地利用最適化	上推進委員で8	3~9月に農地	利用状況調査を		
計画	農地の利用意向 調査	調査実施	周査実施時期: 10 月~ 11 月						
	その他の活動								
	農地の利用状況	調査員	数(実数)	調査実施	 医時期	調査結果項	調査結果取りまとめ時期		
	調査		11 人	8 月~	9 月	10 月	月~ 11 月		
活	農地の利用意向 調査	調査実施時期	10 月~ 11	月調査結果取	りまとめ時期	11 月	月~ 8 月		
動		第32名	条第1項第1号	第32条	第1項第2号		第33条		
実		調査数:	31 角			削查数	: 筆		
績		調査面積	: 2.06 h	a 調査則傾	I	調査面積	∄: ha		
	その他の活動								

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標の解消面積を解消できた。
活動に対する評価	活動計画通りに農地利用状況調査及び農地利用意向調査を行った。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	違反転用面積 (B)
· ·	手3月現在)	1030.00 h a	0.00 h a
		令和2年度末、違反転用はない。	引き続き発生防止に努める。
課	題		

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反し 転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実	績①	増減 (B-①)
	0.00 h a	0.00 h a

[※] 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	8月に行う農地利用状況調査を通して違反転用の早期発見及び防止に努める。
活動実績	8月20日〜21日に行った農地利用状況調査を通して、違反転用の防止に努めた。
活動に対する評価	違反転用の抑止に効果があったため、引き続き活動を行う。

[※] 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件 7件、うち許可 7件及び不許可 0件)

点	検項目		具体的な内容					
東宋明後の	心女学习	実施状況	許可申請書に添付の書類・位置図から妥当性を 当の委員からも状況確認等の聞き取りを行って					
事実関係の	唯论	是正措置	現状のまま。					
W △ 笠 不 の	京 達	実施状況	事実関係を確認し、許可できるものかどうか判断している。					
総会等での審議		是正措置	現状のまま。					
		実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を 説明した件数 0 件					
申請者への審認の通知	義結果	大心 小儿	不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0 件				
		是正措置	特になし。					
家業 社 田签 <i>0</i>	実施状況		総会議事録を作成し、縦覧を行い結果を公表し	ている。				
審議結果等の	八公衣	是正措置	現状のまま。					
	実	施状況	標準処理期間 申請書受理から 15 日 処理期間	間(平均) 15 日				
処理期間	是正措置		現状のまま。					

2 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

〔1年間の処理件数 10件)

点検項目		具体的な内容
市中間外の旅河	実施状況	許可申請書に添付の書類・位置図から審査し、地区担当委員が申請地に 赴き申請人立会いのもと、事実関係を確認している。
事実関係の確認	是正措置	現状のまま。
公人笠 ての安详	実施状況	地区担当委員から総会で案件説明をしてもらい、農地区分や許可基準内 容と照らし合わせ、厳正に審査している。
総会等での審議	是正措置	現状のまま。
・	実施状況	総会議事録を作成し、縦覧を行い結果を公表している。

(単成和木子ツム) A 是正措置		現状のまま。							
		施状況	標準処理期間	申請書受理から	20	日夕	処理期間(平均)	20	\Box
処理期間	是	正措置	現状のまま。						

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況									
	管	内	5	法人						
		う	ち報告書提出農地所有適格法人数	5	法人					
		う	ち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	0	法人					
			うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	0	法人					
農地所有適格法人からの報告に ついて			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	0	法人					
			提出しなかった理由							
			対応方針							
農地所有適格法人の状況につい	員	会	所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委 が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適 人数	0	法人					
7			対応状況							

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容											
	安 按4477	調査対象賃貸借件数 55 件 公表時期 令 3 年 2 月											
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	情報の提供方法:窓口掲示及び広報掲載											
	是正措置	現状のまま。											
	安 按4477	調査対象権利移動等件数 737 件 とめ時 和 3 年 3 月											
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	情報の提供方法: 農地の権利移動・借賃等調査として国に情報を提供している。											

	是正措置	現状のまま。							
	実施状況	整備対象農地面積 1071.77 l	h a						
農地台帳の整備		データ更新 毎月の総会終了後に更新処理している。							
		公表 農地情報公開システムを活用し、農地情報を公開している:	۰						
	是正措置	現状のまま。							

※その他の事務

上記 Π から Π に掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること

WI 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	農地利用最適化等に関する事務	〈要望·意見〉なし 〈対処内容〉
	農地法等によりその権限に属さ れた事務	〈要望·意見〉なし 〈対処内容〉
L	※ II ~ VIの事務について、活動	」 かを通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針につい [、]
VIII	事務の実施状況の公表等	
1	総会等の議事録の公表	
	HPに公表している	その他の方法で公表している 農業委員会窓口にて対応している。
2	農地等利用最適化推進施策	の改善についての意見の提出
	意見の提出件数	0 件
	提出先及び提出した 意見の概要	

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している その他の方法で公表している

農業委員会窓口にて対応している。	

別紙様式3

令和2年度 農業委員会における農地等の利用の最適化の推進状況及び事務の実施状況

		農地等の利用の最適化推進状況															事務の実施状況													
		担い手	への農地	の利用が	集積への	取組		新たに農業経営を営もうとする者の参入促進						遊休農地の発生防止・解消への取組					農地法3条許可事 農地転用事 務処理件數 務		医用事 务	農地所有適格法人か らの報告		か機構	地台が	意見の公 表				
農業委員会名	1	これまで の集積面 積 ②	2/1	集積目 標面積 ③	集積実績面積	うち新	目標達成状況 ④/③	入者数 (3年間 の合計)	数 ⑤	数 ⑥	達成状況 ⑥/⑤	新規参入 者の農地 面積 (3年間の 合計)	参入目標 面積 ⑦	参入実績 面積 ⑧	達成状況	農地面積	遊休農地面積	遊休農地率 ⑩/⑨	11)	解消実績 面積 ②	目標達成 状況 ⑫/⑪		うち不		平均処 理期間	化法人 幸 数 拐			間更新っ	政策改善に ついての意 見の提出件 数
	ha	ha	%	ha	ha	ha	%	経営体	経宮体	経宮体	%	ha	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	件件	件	件	B	法人	件	法人	回	件
弥彦村農業委員会	1,030.00	720.86	70%	800.00	720.86	0.00	90.11%	2	1	1	1.00	1.13	0.10	0.50	5.00	1,030.00	2.06	0%	1.00	2.03	203%	7 7	7 0	10	20	5	5	0		0